

Nissetsu Co., LTD.

ニッセツのBCP(事業継続計画)、災害対策への取り組み方

システム全体を対象とし、安定稼動を最重点に実施する
お客様の事業とITインフラを守る事業継続への対応

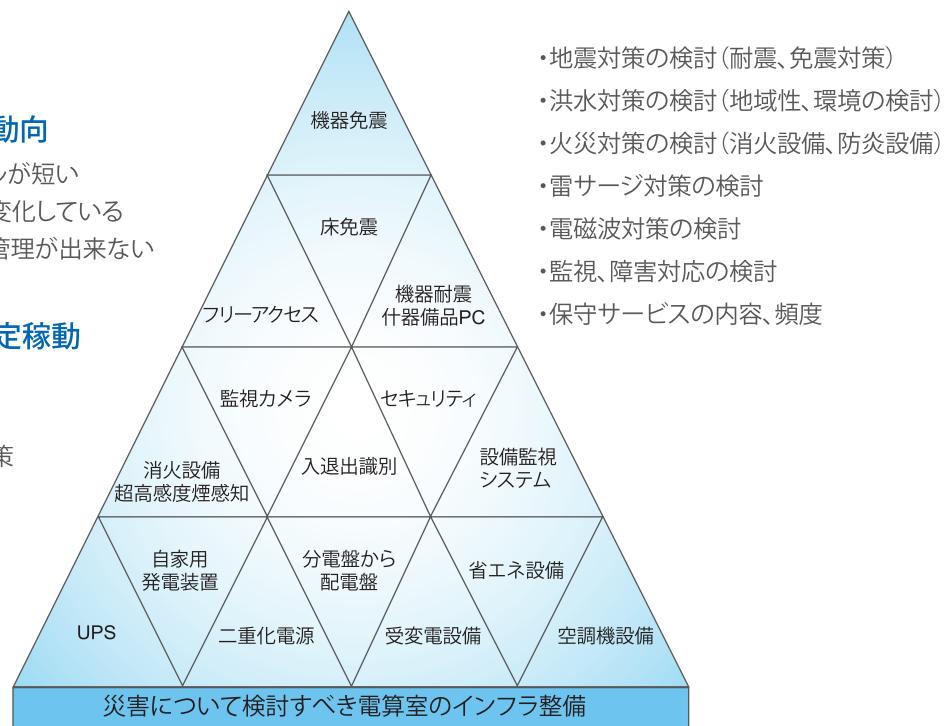
システムの課題

サーバーシステムの動向

- ・システムの更新サイクルが短い
- ・サーバー重量は大きく変化している
- ・ラック内の重心位置の管理が出来ない

災害時システムの安定稼動

- ・地震後も稼動の継続
- ・ケーブル類破損も考慮
- ・システム全体の地震対策



免震・耐震の考え方

システムの重要性・将来性・運用性を考慮する **投資 対 効果** が重要である。

電算室内をトータルで検討

免震装置設置工事

- ・ラック内の衝撃の低減（約1/10）
- ・機器の移設・更新も可能
- ・重心の高い機器、形状・重量の変化に対応
- ・耐震施工機器以外の機器が対象

その他工事

- ・ネットワーク機器の耐震施工
- ・デスク、OA棚の固定
- ・窓ガラス飛散防止
- ・フリーアクセスパネル浮き上がり防止

免震装置設置 作業ポイント

継続・維持管理が必要（基準作成）

耐震強度の明確化

- ・入退室/作業員セキュリティ管理徹底
- ・機器の電源停止無しで実施する
- ・ケーブルの整線/ラックへの結束
- ・ケーブルの余長を確認・確保
- ・ラックカバーの確認
- ・パネル、カット修正
- ・床下ケーブルの安全（踏まない）
- ・管理手順の作成
- ・温度管理

[対策実施方法]

- －免震装置
- －トグル・バー固定
- －B-1工法固定
- －サムロック耐震
- －ゲルニック耐震
- －金型耐震固定

“トータルプランニング”



これまで蓄積された実績と豊富な経験に基づいた技術をベースに、お客様の立場にたって業務プロセスを分析し、大切な資源(人、物、情報)を含め将来を見据えた柔軟性のあるシステムのトータルプランニングを致します。

“窓口の簡素化・複雑なワークロードの軽減”



ITインフラに必要なノウハウを活かし、システムの構築・施工・設置を熟知したものが全体を効率よく一括して行うことでお客様との窓口が簡素化され、折衝や調整などの複雑なワークロードを軽減しシステムに最適な設備環境を構築致します。

“安全・効率・省エネ設計”



最新技術のトレンドを積極的に採用して、安全・効率・省エネを考慮した多様なデバイスを選択し、現状システムの評価・分析からお客様経営ビジョンを反映したITインフラを設計致します。

“運用計画までのトータルサポート”



人・物・情報による運用手段をリアルタイムに活用する事で、永続したITプラットホームのリスク管理から運用計画(分析・評価・更新・改善)までをトータルにサポート致します。

